

地域福祉メッセージをお届けします。

～地域の方、北中3年生の絵手紙、高校生、民生委員から～



昨年の暮れから1月にかけて手術入院、18日間。
 退院してからは食事の制限が一月続きました。
 一か月後、ようやく普通の生活に戻れると思った矢先、抗がん剤治療を受ける事になりました。
 抗がん剤の副作用は回を増す度に酷くなり、ようやく6回の治療が終わって一か月が経ちました。
 まだ、副作用は残るものの、コロナのワクチンを受けることが出来ました。
 半年間、民生委員さんの毎日のメール、度々の料理の差し入れ、励ましの言葉。
 一人暮らしの気楽さの反面の心細さを埋めて頂きました。
 本当に感謝しかありません。
 ありがとうございました。

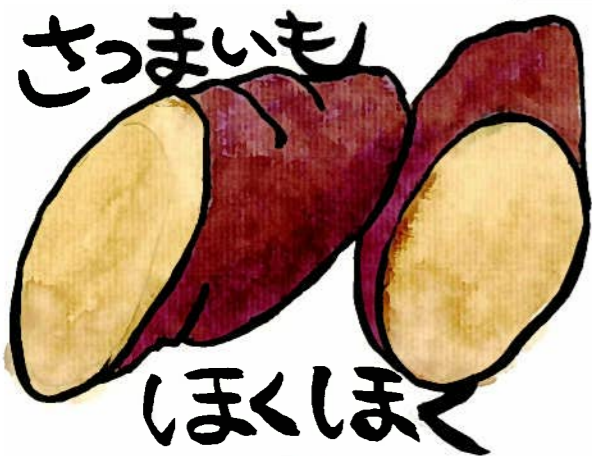
コロナウイルスが皆様大変ですけれど、
 あと少しのしんぼうです。みんなが力を
 を合わせてコロナをやっつけましょう。

知徳高校 1年 福祉科



コロナ禍で大変ですが、部活動を
 頑張っています。大変なことや
 制限されてしまうことも多い
 ですが、お互い頑張りま
 しょう。

知徳高校福祉科 1年



私は介護福祉士の
 資格を取るために
 がんばっています！
 コロナの影響で大変
 かと思いますが
 お互いにかんばりましょう！



知徳高校 1年 福祉科



校外学習がなくなりましたが
 学校でできる勉強をして頑張っています。
 コロナがはやっていて色々大変な
 事もあると思いますが頑張ってください。
 知徳高校 福祉科 1年

私は、将来の夢のために、一生懸命
 勉強を頑張っています。
 コロナで大変ですが、お互い、
 頑張りましょう。

知徳高等学校 福祉科 1年

